

《埼玉協同病院だより》

ふれあい

2017年 No.360

発行：医療生協さいたま
埼玉協同病院

〒333-0831 川口市木曾呂1317
TEL.048-296-4771
FAX.048-296-7182

ホームページ：http://www.kyoudou-hp.com

10

● 増えています

大腸がん検診のおススメ



現代は日本人の2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで命を落とす時代です。中でも大腸がんは増加しています。2014年大腸がんで亡くなった人は、女性で第1位、男性では胃がん、肺がんに次いで第3位になっており、数が急速に増えているのです。

大腸がんの発生はいきなりではなく、ほとんどが良性の腫瘍から徐々に大きくなってがんに進行していきます。2015年の罹患数は13万人でした。

大腸がんは、早期治療ができれば、95%が治る病気です。

ぜひ大腸がん検診を受けて下さい。(外来看護科Ⅱ 看護師 岩月)

出前講座を開きませんか？

“乳がん”のこと、もっともっと伝えたい
ご存じですか？ 10月はピンクリボン月間です

10月は全国各地で乳がん撲滅のための啓発活動が行われています(活動は世界規模です)。埼玉協同病院では、下記の内容を取りそろえ地域の皆様のところへ足を運び啓発活動を行っています。正しい知識を知っていただきたいと思っています。是非お声かけ下さい。(乳がん看護認定看護師 小平)



- 乳がんについて..... 乳がん看護認定看護師
- がんと食事の関係..... 管理栄養士
- がん緩和ケアについて..... 緩和ケア認定看護師
- がんとお金の話、社会保障について..... 社会福祉士

問い合わせ 申し込み 組合員活動課 TEL.048-296-8180(直通)



こちら **HPFH**

※HPFHは、健康増進を患者さま・地域住民・病院職員にすすめていくWHO(世界保健機構)が推奨する国際的な病院ネットワークです。

子育て交流会 パネルシアター

食事をしながらみんなでおしゃべり。そのあとは、子どもに大人気のパネルシアター！鮮やかに変わっていくパネルの中の光景に大人も子どもも吸い込まれていきます！

大人が見ても面白く、親子で楽しめます！

パネルシアター
白や黒のパネル布を貼ったボードに絵を貼ったり外したりして展開するお話や歌遊びです。

日時：11月2日(金) 17:30～19:00
場所：つくし保育所(埼玉協同病院院内保育所)
講師：松家 まきこさん(パネルシアター・コーディネーター)
(淑徳大学 教育学部 こども教育学科)
対象者：地域の組合員さん(親子)・職員
参加費：大人500円/子ども200円(食事付)

*食物アレルギーがある方は参加申し込み時にお申し出ください。

締切
10月27日(金)

問い合わせ 申し込み つくし保育所 TEL.048-297-9838(直通)

小児インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザは、感染した人が咳やくしゃみなどをすることで空気中に広がり、それを吸い込むことで感染が広がります。気温と湿度が低いほどインフルエンザウイルスの生存期間が長く流行が拡大します。通常1週間程度の経過で治癒に向かいますが、普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴で、気管支炎や肺炎などを合併し、重症化すると死に至ることもあります。気管支喘息をもつ小児や65歳以上の高齢の方、福祉施設などに入居されている方、慢性の病気を持つ方は重症化を防ぐために予防接種をお勧めします。

小児(組合員)料金
1回目：本体価格 4,296円(税込 4,640円)
2回目：本体価格 2,361円(税込 2,550円)

TELまたは小児科外来にて予約受付いたします。

問い合わせ 申し込み 予約センター TEL.048-297-9821 月～金 10:00～15:00

小児科
インフルエンザ
詳細はこちら



最善の治療を受けるために

「私の優先したいこと」を チェックしてみませんか

「治療の説明を受けたけど、よくわからなかったなあ…」といった経験はありませんか？ また、いくつか治療法を示されたけれど、何を基準に決めればよいかわからないという方も多いのではないのでしょうか。

大事にしていること、できなくなると困ることは何でしょうか。想像してみてください。家庭や仕事上で運転や集中力を要する作業、本を読む、物を書く、軽度の家事など、できなくなるとどれくらい困りますか？ 治療の副作用で「避けたいもの」は何か、どの程度ならがまんできるでしょうか？ 他にも治療にかかる時間や身体的な負担の「避けたい」程度、治療中に友人や家族から、どのようなサポートが受けられるのか、それはどの程度重要かなどです。このように自分にとって何が大事かを確認できるよう「私の優先したいこと」というチェックシートを用意しました。治療などの説明を受けた時に、何を質問したらよいかの助けになるものと思います。

用紙は健康らいびらり(総合受付前)にあります。ぜひ手に取ってチェックしてみてください。

□チェックしてみましょう

あなたがどのように毎日の生活を送っているか、あなたにとって大切なことは何かについて伝えることは、あなたにとって最善といえる治療を受けることに役立ちます。医師があなたの生高められる治療法を勧めることができるよう、あなたの優先したいことを伝えましょう。

| 1 家庭や仕事において、以下のそれぞれの活動ができることはあなたにとってどの程度重要ですか？ | 全く重要でない | 少しだけ重要 | 重要 |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 運転すること | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 集中して何かを行うこと | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 何かを覚えていること | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 家の中よりも長い距離を歩くこと | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 命懸けで仕事をする時間(例えば救急隊員など) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

8月21日(日)

「働くものの健康相談」を 実施しました

毎年恒例となった駅前健康相談を東浦和駅前で行い、医師11名、他職員18名が参加しました。院長をはじめ、職員が「お仕事帰りの皆様お疲れ様です。忙しくて病院にいけない、体調に不安があっても病院に行く時間がないとお思いの方は、医師、看護師が無料でご相談をさせていただきます」とマイクで訴え、改札近くでは職員が呼びかけを行いました。

18:30～19:30の1時間という短い時間でしたが、27名の相談者が訪れました。相談された方にお渡しした振り返り葉書が返送され感謝の声が寄せられています。今後も地域の病院として定期的に行っていきたく考えています。



